

心を入れて！

呉市PTA連合会コーラス発表会



1月20日(土)、第53回呉市PTA連合会コーラス発表会が、呉市文化ホールにて開催されました。
 呉市内から38団体の参加があり、中央学園からは藤井校長先生の「心を入れて！」の掛け声とともに、小中学校の先生方や保護者の方々総勢47名が出演しました。

積み重ねてきた練習の成果と団結力で「きみ歌えよ」と「Ma-e(Forward)」を歌い上げ、まさに心の込もった歌声が、会場全体に響きました。
 パツと目を引くカラフルな衣装も、動きが加わることでより華やかになり、とても素敵でした。先生方、コーラス部の皆さんお疲れ様でした。(高松)



育てて！ゆめの木



呉中央小学校PTCA新聞

第64号

発行/広報部

- 熱田 (1-1)
- 宮崎 (1-2)
- 新田 (1-3)
- 高松 (4-1)

おもな紙面

- ① コーラス発表会・とんど祭り
- ② PTCABAザー
- ③ 感謝状授与・移杖式
- ④ おしえてPTCA新聞



1月21日(日)、二河川公園で、とんど祭りが行われました。
 とんど祭りとは、正月飾りなどを一ヶ所に集めて焼く行事で、
 ・松飾りなどを燃やす火に身体をあてること→身体が丈夫になる
 ・餅を火で焼いて食べると→病気をしない
 ・火に書初めをかざしてそれが高く舞い上がると→字が上手になる
 などと言われている行事です。
 青竹や藁で組まれた櫓に、今年の干支である戌年の子どもたちや留学生が点火をしました。

伝統行事 / とんど祭り

火は勢いよく燃え上がり、青竹のパチパチとなる音や炎の熱は想像以上に凄まじいもので、子どもたちは少し驚いた様子で見守っていました。
 そのあと、子どもたちも大好きなぜんざいが振舞われ、体を温めながら、無病息災を願い、美味しく頂きました。
 日本の伝統ある行事を子どもたちに伝えてくださる地域の皆様のご活動に感謝です。ありがとうございました。(熱田)



無病息災！

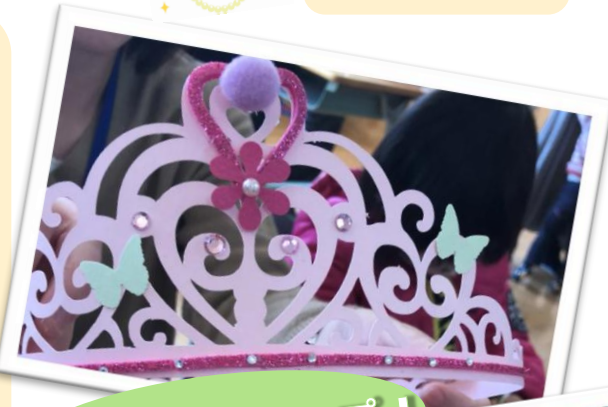


P T C A バザール

2月18日(日)、呉中央学園中期棟にて、PTCAバザールが開催されました。恒例の余剰品販売は、10時の開始とともに大盛況。パンやお菓子、手作りのアクセサリーなどもあり、たくさんの方で賑わいました。



そして、今回の目玉企画は色々なワークショップでした。ペットボトルで空気砲を作るコーナーでは、ボイスカウトの先生に教えてもらい、たくさん子どもたちが参加しました。そして、押し花アートやペーパークラフトのコーナーでは、保護者の方も子どもたちと一緒に作品作りを楽しまれています。出来上がった個性溢れる作品は、どれも素敵なものばかり。早速、空気砲でお友だちと遊ぶ様子や、自分の作品を身に付けて笑顔になる子どもたちの姿がたくさん見られました。



ワークショップ!



手作りカレー!



また、子どもたちが夢中になる射的やスタンプラリーもあり、疲れたら飲食コーナーで好きなものを頼んで少し休憩...と、お友だちや親子で楽しい一日を過ごせるバザールとなりました。

今回、企画から、準備、当日のお手伝いと、たくさんの方が楽しむことができる場所を作り上げたPTCAの方々、先生方、本当にありがとうございます。そして参加してくださった保護者の皆さまと子どもたち、講師としてご協力してくださった方など、たくさんの方の力が一つになったイベントでした。ありがとうございました。

(新田)



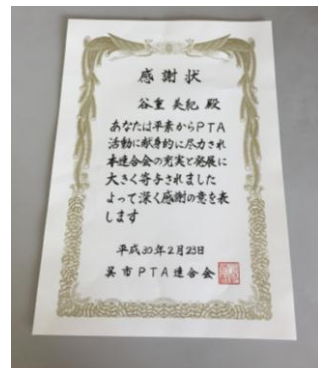
呉氏
呉レンジャー
あしがユー-

バザーを盛り上げる為
に、「呉氏」も登場してくれ
ました。呉氏の周りには子
どもたちが沢山集まってい
ました。
そして、バザー会場のあ
ちこちに出没していた「呉
レンジャー」。
PTCA執行部の面々が扮
し、それぞれの仕事をして
いました。(宮崎)

感謝状 ~grateful thanks~



今年度は副会長をされて
いた谷重さんが、お子供の小
学校卒業と共に執行部を卒
業される事となり、年度末総
会にて感謝状の授与式が行
われました。
谷重さんは長年に渡って
PTCA執行部に在籍され
ご尽力くださいました。
長い間、本当にありがとうございました。(宮崎)



トランペット鼓隊

2月23日(金)、トランペット鼓
隊の移杖式が行われました。
6年生最後の演奏が披露され、ト
ロンボーン・トランペット・中小
太鼓・次々とパート毎に5年生へ
楽器などが引き継がれていきまし
た。
昭和の時代から引き継がれてい
る、伝統あるトランペット鼓隊。新
たな歴史を作ろうとしている5年
生の演奏で、移杖式は締めくくられ
ました。(宮崎)



おしえて〜 PTCA新聞〜

広報部ってどんな部????

今年度のPTCA新聞では、役員への不安が少しでも解消されたいなと思いい、各部ごとの主な活動をご紹介していきましました。最後は、広報部の紹介です。広報部の主な活動は、年6回のPTCA新聞の発行です。

PTCA新聞が出来上がるまで

- ◎編集会議
 - ・次号新聞をどの様な内容にするのか相談。
 - ・記事の担当決め。
 - ・締切り日などの確認。
- ◎取材
 - ・担当の行事などに参加し、写真撮影及び情報収集。
 - ・締切りまでに記事を作成し、編集担当者へメール。
- ◎PC編集
 - ・編集担当者は、送られてきた記事&写真を元にPCにて編集。
- ◎校正
 - ・一次校正↓広報部長、最終校正↓教頭先生
- ◎印刷
 - ・会議室または印刷室にて製版&印刷。
 - ・各クラス数などに仕分け。

この様な流れで新聞が作られます。新聞発行は年6回で、担当は一学期のみの2回です。最初は不安に思うこともあると思いますが、取材を通して学校のいろいろな行事を知ることが出来、有意義な一年が過ごせます。「各部の紹介を見落とした!」という方は、HPでも新聞のバックナンバーを見ることが出来ますので、今後の参考にさせていただきます。

編集後記

年6回発行のPTCA新聞。無事に最終号まで発行出来、ほっとしているところです。

これも広報部員の皆様のお陰です。力量のない私を支えて頂き、本当にありがとうございます。

また、取材にご協力いただいた沢山の皆様にも感謝申し上げます。

「読んでみよう」としてもらえ新聞をつくらう!と一年間試行錯誤でやってきました。少しでも新聞を読んでくださる方が増えていたら幸いです。

この一年、ご拝読頂きありがとうございました。(広報部部长 宮崎)

初めての役員、取材、記事作成など、右も左も分からない不安もありましたが、広報部の優しい皆様に助けられ、楽しい時間を過ごせました。ありがとうございました。(1-1 熱田)

役員活動や様々な取材を通して、沢山の方とお話させていただき、楽しみながらあつという間の一年でした。取材をさせていただいた皆様、そして広報部の皆様、ありがとうございました。(1-3 新田)

初めての事で不安もありましたが、皆様が温かくフォローして下さり、楽しい雰囲気の中で取材をさせていただく事ができました。(4-1 高松)

